-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院　形成外科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。未成年の場合には、保護者等からの申し出を受け付けます。

[研究課題名]　リンパ管関連疾患における ICG リンパ管造影所見の有用性に関する後ろ向き観察研究

[研究対象者]　2017 年 7 月～2024 年 12 月までの間に、国立国際医療研究センター病院 形成外科にてリンパ浮腫に対して画像検査を受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]
対象期間中に診療録に記録された診療情報（手術内容、慎重、体重、BMI, ISL 分類（international society of lymphology 国際リンパ学会リンパ浮腫分類）、SPECT、 リンパシンチグラフィー、CT、 MRL(Magnetic resonance lymphangiography)、 ICG リンパ管造影、血管造影、 エコー、その他　当院で施行された検査所見等）を、研究に使用させて頂きます。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

国立国際医療研究センター病院形成外科で実施した画像検査の所見を解析し、その有用性や課題点を明らかにすることを目指します。リンパ浮腫の画像所見に関する知見が蓄積することで、この分析でえられた知見が広まり、リンパ浮腫患者の方々に有用な治療法の確立が望まれます。

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]
本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]
機関長：国立国際医療研究センター　理事長　國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター　形成外科　医師　十九浦　礼子
研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター　形成外科　医師　十九浦　礼子
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）
作成日：　2025年　2月　10日　第　1.8　版